様式第４号

佐賀市市民活動応援制度

補助金変更申請書

佐賀市長　様

平成 30 年 3 月 29 日

住　　所	佐賀市鍋島三丁目７番２号　シャトレ鍋島２ 佐賀バルーンフェスタ組織委員会内		
団　体　名	佐賀熱気球パイロット協会	団体番号	１６
代表者　職・氏名	会長　福田　　康弘		㊞

佐賀市市民活動応援制度補助金交付要綱第１１条の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	平成２９年度	事業の名称	小学校熱気球教室
変更の理由	事業自体は実施したが、雨天の為、活動内容が変更となり、必要経費が抑えられたため。		
補助事業の変更の内容	実施回数は同じだが、晴天時に運動場で行っている熱気球体験搭乗を、雨天時は体育館での熱気球球皮内体験に変更した. (4回実施した中で、3回は雨の為、体育館で実施。)		
事業に要する経費	変更前	146,500 円	
	変更後	110,600円	
補助対象経費	変更前	146,500円	
	変更後	110,600円	
変更後の交付申請額	73,733円		
添付書類	■事業計画書 ■事業スケジュール ■収支予算書 ■その他（　　）		

添付４－１（ちかっと）

事業計画書（変更）

団体名	佐賀熱気球パイロット協会	事業名	小学校熱気球教室

事業の分野 ※主たる分野を１つ選んで、□で囲んでください	(1)保健・医療・福祉 (2)社会教育 (3)まちづくり (4)観光振興 (5)農山漁村・中山間地域振興 (6)学術・文化・芸術・スポーツ (7)環境の保全 (8)災害救援 (9)地域安全 (10)人権・平和 (11)国際協力 (12)男女共同参画 □(13)子どもの健全育成 (14)情報化社会 (15)科学技術 (16)経済活動 (17)職業能力・雇用機会 (18)消費者の保護 (19)ＮＰＯ支援 (20)その他（　　）

事業内容		
目　的 ※1	■何のために行う事業ですか？ 熱気球を用いた体験型授業を実施して、小学４年生の理科で学習する「もののあたたまり方」についての具体的な理解を深めるとともに、佐賀の熱気球文化の向上や熱気球人口の底辺拡大を図る。	
対象者 ※1	■誰に対して行う事業ですか？　どのような人たちが受益者になりますか？ 佐賀市内の小学生	
目　標	■事業実施後に対象者がどのような状態になっていることを目指していますか？	
	変更前※1	熱気球の仕組みや歴史、佐賀インターナショナルバルーンフェスタの取り組みなど熱気球と佐賀で行われている大会等に対する理解を通して、熱気球やふるさと佐賀に対しての思いが深まる。
	変更後	変更なし
体　制	■どういう体制で行いますか？ □団体単独で実施する ■他の組織（佐賀市観光振興課、佐賀バルーンフェスタ組織委員会）と連携･協力して実施する。 【連携･協力の内容】 機材の貸し出し等	

<table>
<tr><td rowspan="3">内　容</td><td colspan="2">■具体的にどのようなことを行いますか？</td></tr>
<tr><td>変更前※1</td><td>１．熱気球係留搭乗体験
内容：ロープで係留された熱気球に搭乗体験することで、「もののあたたまり方」の学習と理科に対する興味を喚起する。
２．熱気球教室
内容：バーナー操作体験や資料を使って熱気球の仕組みや佐賀インターナショナルバルーンフェスタの歴史等を説明することで、熱気球に関する知識の向上を図る。</td></tr>
<tr><td>変更後</td><td>１．熱気球係留搭乗体験（雨天のため、1校でのみ実施）
内容：ロープで係留された熱気球に搭乗体験することで、「もののあたたまり方」の学習と理科に対する興味を喚起する。
２．熱気球教室
内容：バーナー操作体験や資料を使って熱気球の仕組みや佐賀インターナショナルバルーンフェスタの歴史等を説明することで、熱気球に関する知識の向上を図る。
３．熱気球球皮内体験、球皮重量体験（雨天のため、3校実施）
内容：体育館で球皮に空気を入れてをふくらませ、中に入ってその大きさを体感する。球皮数名で持ち、重さを体感する。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">広報計画方法</td><td colspan="2">■どのような方法で広報をしますか？
どれくらいの量の広報をしますか？（チラシの枚数、配布場所など）</td></tr>
<tr><td>変更前※1</td><td>佐賀市の小学校校長会で提案し、実施校を募集し、決定する。</td></tr>
<tr><td>変更後</td><td>変更なし</td></tr>
</table>

※記入枠の行幅は内容に合わせて変更してかまいませんが、表裏２ページまでにまとめてください。

添付４－２

事業スケジュール（変更）

団体名	佐賀市が熱気球パイロット協会	事業名	小学校熱気球教室

年月	実施項目		実施内容
29年6月	変更前	事業計画ミーティング	実施方法・内容等の検討・確認 ・実施校の決定 ・実施スケジュール調整 ・実施体制（指導員）の確認
	変更後	変更なし	
29年9月 ～ 29年3月	変更前	熱気球教室	実施決定校で熱気球教室を開催
	変更後	変更なし	
29年3月	変更前	実施検証ミーティング	実施内容の検証・見直し 指導員の意見交換
	変更後	変更なし	
年　月	変更前		
	変更後		
年　月	変更前		
	変更後		
年　月	変更前		
	変更後		

※変更前の欄は、申請書と同じ内容を記載してください。
※取りやめる場合は、変更後の「実施項目」の欄に「取り止め」、「中止」等と記載してください。
※開催月等を変更する場合は、変更後の実施項目の欄に「○月に変更」と記載し、変更後のスケジュールについては、「年月」を記載し、変更後欄に「実施項目」及び「事業内容」を記載してください。
※変更がない場合は、変更後の「実施項目」の欄に「変更なし」と記載してください。

添付４－３（ちかっと）

収支予算書（変更）

団体名	佐賀熱気球パイロット協会	事業名	小学校熱気球教室

【支出の部】　　（単位：円）

項目	総事業費 ※15万円以内	内訳 （品名　単価×数量）	補助対象経費	内訳 （品名　単価×数量）
報償費				
旅費				
人件費	60,000	指導料 500円×2=1000円 1000円×15人×4回	60,000	指導料 500円×2=1000円 1000円×15人×4回
	75,000	指導料 500円×2=1000円 1000円×19人×3回 1000円×18人×１回	75,000	指導料 500円×2=1000円 1000円×19人×3回 1000円×18人×１回
消耗品費	42,300	ガス代 10,500円×4回=42,000 用紙代　300円	42,300	ガス代 10,500円×4回=42,000円 用紙代　300円
	11,840	ガス代　11,840円	11,840	ガス代　11,840円
印刷製本費	200	印刷代　200円	200	印刷代　200円
	0	0円	0	0円
食糧費				
通信費、手数料等	12,000	イベント保険 30円×400人＝12,000円	12,000	イベント保険 30円×400人＝12,000円
	11,760	30円×392人＝11,760	11,760	30円×392人＝11,760円
使用料及び賃借料	32,000	車両使用料 2000円×4台×4回	32,000	車両使用料 2,000円×4台×4回
	12000	3000円×4台＝12000円	12,000	3,000円×4台＝12,000円
原材料費				
その他				
合計（A）	146,500		146,500	
	①110,600		②110,600	

【補助金対象額】

（合計A②）×２/３以内（上限10万円） 又は交付決定額のいずれか低い額	（B）　73,733円

【収入の部】

（単位：円）

項目		予算額	内訳 （品名　単価×数量）
佐賀市市民活動応援制度補助金		97,666	73,733
		（B）　73,733	
事業収入（参加費など）			
自主財源	会費、寄附協賛金	48,834	会費　48,834
		36,867	会費　36,867
	その他		
合計		146,500	
		（C）　110,600	

【収支差額】

変更後の収入合計		変更後の支出合計		収支差額
（C）　110,600 円	－	（A①）　110,600 円	＝	（D）　0 円

※当該事業に係る変更後の収入合計（C）が変更後の支出合計（A①）を上回る場合は、その差額を補助金の額から控除する。

【補助金交付変更申請額】

補助金対象額　収支差額 （B）　－　（D）	＝	補助金交付変更申請額 （E）　73,733 円

※　上段の［　　］に変更前の金額を入力してください。